

水まわりって、大切だから

Takara standard

2021年3月期 第2四半期

決算概要

2020年11月4日

タカラスタンダード株式会社

証券コード：7981

(単位：億円)

	2019年 4-9月	2020年4-9月				2020年4-9月 業績予想	
		金額	売上比	増減	増減率		達成率
売上高	1,010	903	100.0%	△107	△10.6%	910	99.3%
売上総利益	375	324	35.9%	△51	△13.6%	-	-
販売費及び一般管理費	292	288	31.9%	△4	△1.4%	-	-
営業利益	83	36	4.0%	△47	△56.6%	28	128.8%
経常利益	85	38	4.3%	△47	△55.1%	30	128.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	58	25	2.8%	△33	△57.2%	19	132.3%

新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業活動の制限^(※)や消費行動の変化による影響を大きく受け、減収減益となった

※ショールームの臨時休館、販売促進イベントの自粛など

【売上高】 903億円 前年同期比 10.6%減

リフォーム向けは前年に比べて大きく減少したが、新築向けが前年並みで推移したことから、全体では前年同期比1割程度の減少にとどまる

【販売費及び一般管理費】 288億円 前年同期比 1.4%減

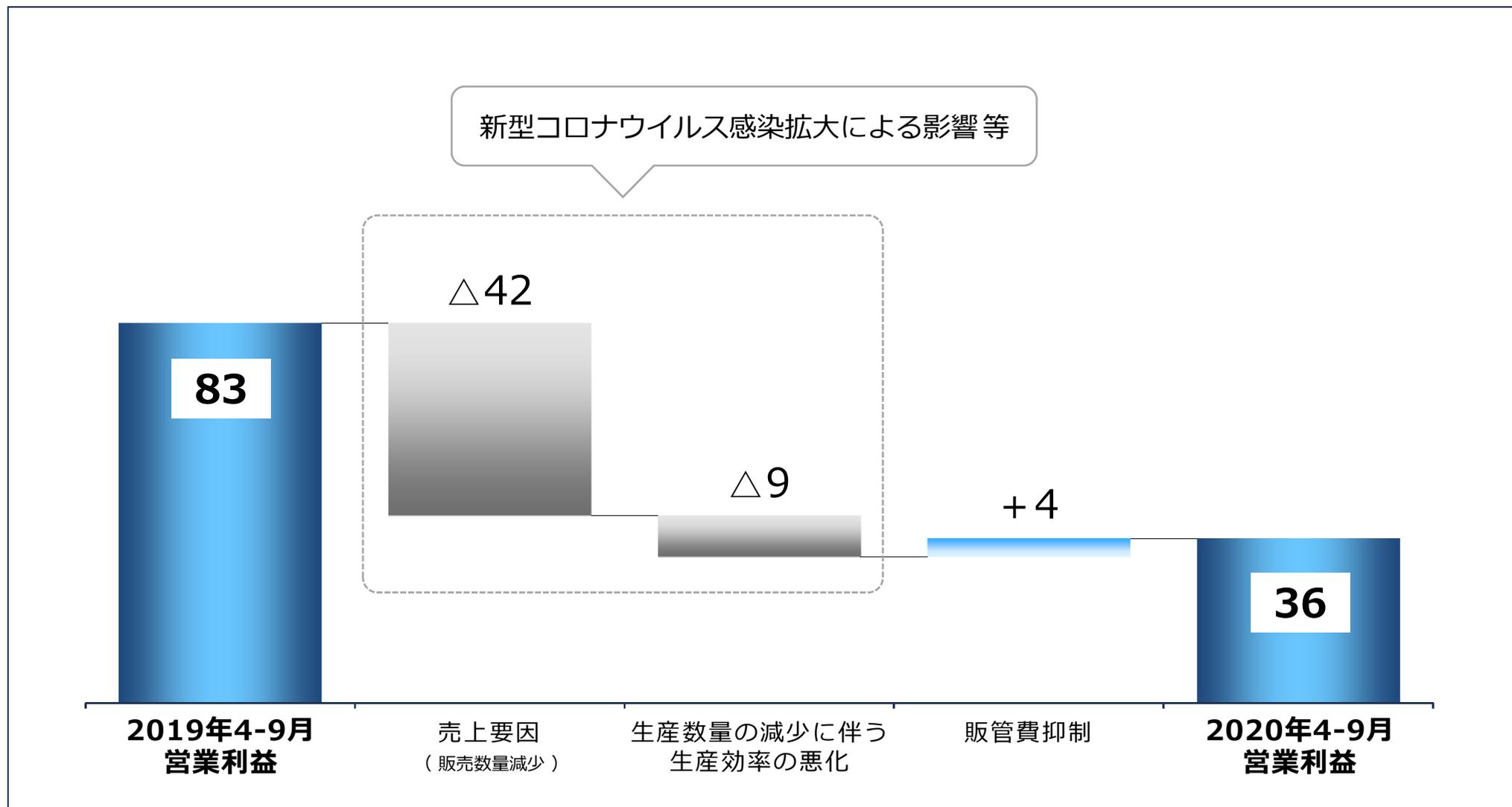
展示会やイベントの中止などにより営業活動費用は減少したが、人件費の増加やその他固定費が前年並みとなり、費用全体としては微減

【営業利益】 36億円 前年同期比 56.6%減

消費者マインドの低下により中高級シリーズを中心としたリフォーム売上が大きく減少したため減益

- **業績予想に対しては、新築市場の採算改善や販管費の抑制などのコスト削減が寄与し、営業利益を含む各利益は予想を上回る結果となった**

(単位：億円)



(単位：億円)

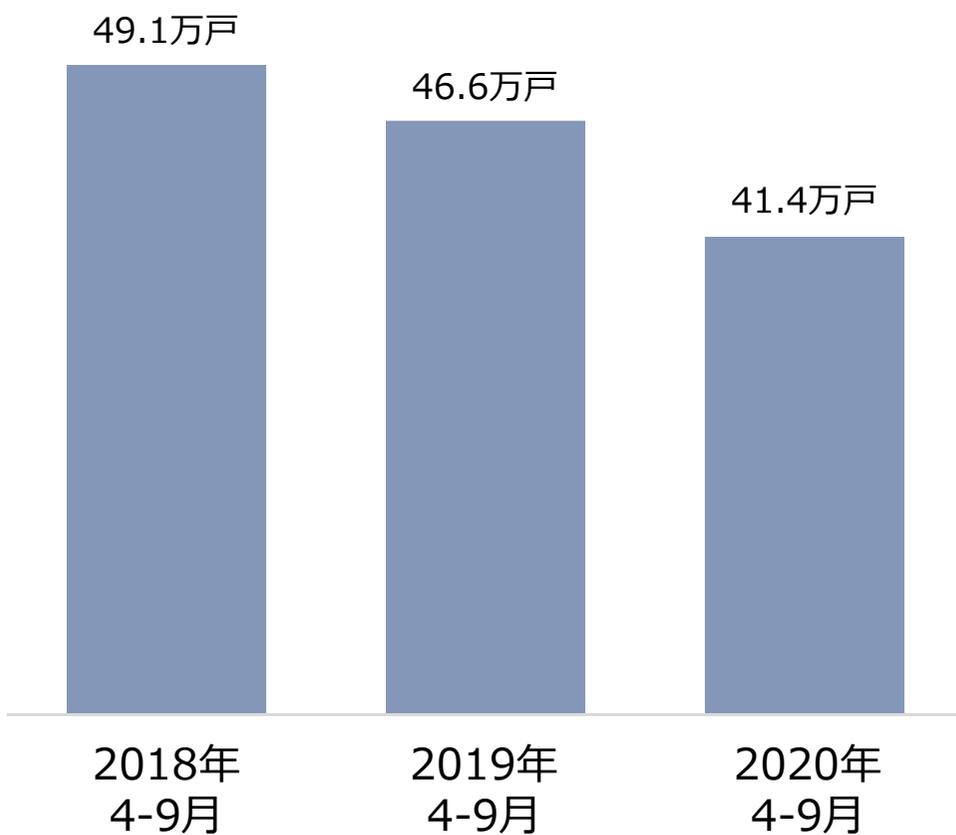
	2019年4-9月		2020年4-9月			
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
キッチン	589	58.3%	543	60.1%	△46	△7.8%
浴室	239	23.7%	195	21.6%	△43	△18.4%
洗面化粧台	108	10.8%	104	11.5%	△4	△4.4%
その他共計	1,010	100.0%	903	100.0%	△107	△10.6%

[内数]

パネル関連売上高	27	2.8%	24	2.7%	△3	△11.5%
----------	----	------	----	------	----	--------

新築戸建て、集合住宅向けは前年並みで推移したものの、リフォーム向けの中高級シリーズが伸び悩み、特に浴室部門において大きく減少

【新設住宅着工戸数】



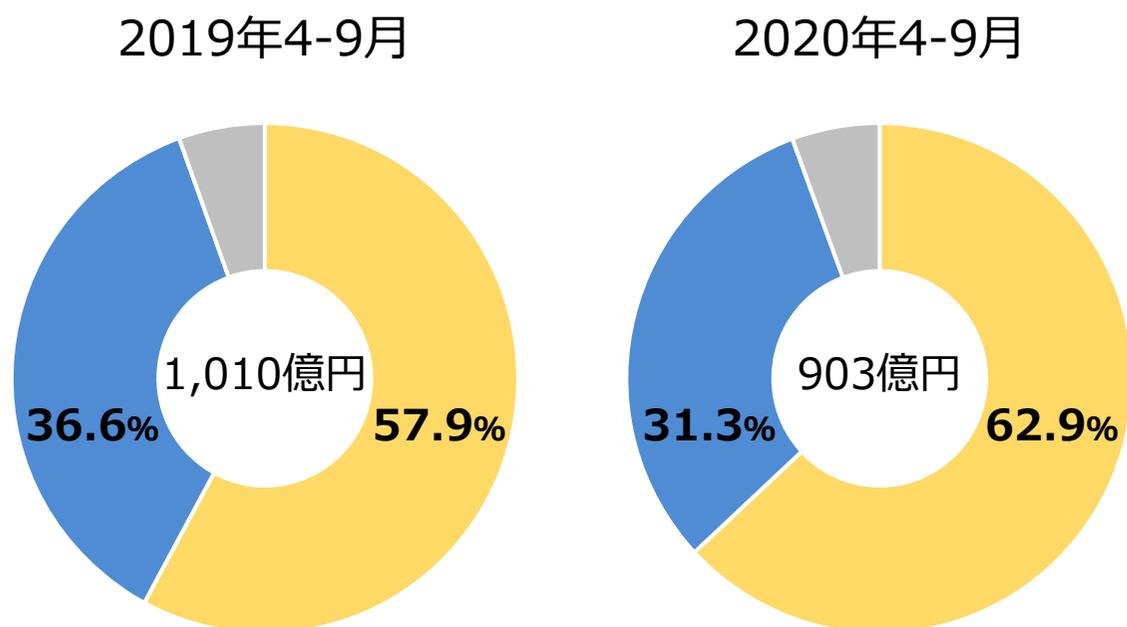
【部門別 出荷台数増減率】

	2020年4-9月	
	当社	キッチン・バス工業会 (※)
キッチン	△5.2%	△13.5%
浴室	△14.1%	△18.1%
洗面化粧台	△2.8%	△11.9%

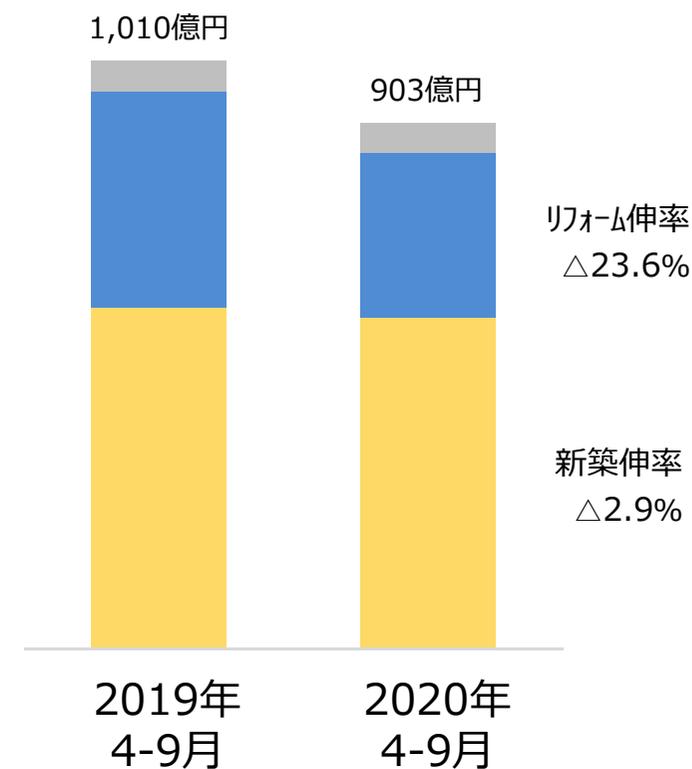
※キッチン・バス工業会の台数増減率は、システムキッチン合計、システムバスの戸建住宅合計、洗面化粧台合計の対前年増減率を記載



【売上構成比】



【売上伸率】



(単位：億円)

項目		2020年 3月末	2020年 9月末	増減	主な増減
資産	流動資産	1,491	1,414	△77	現金及び預金 △61
	固定資産	1,073	1,086	+12	
資産合計		2,565	2,500	△65	
負債	流動負債	647	599	△47	支払手形及び買掛金 △26 (電子記録債務含む)
	固定負債	251	201	△49	退職給付に係る負債 △49
負債合計		898	800	△97	
純資産合計		1,667	1,699	+32	
負債純資産合計		2,565	2,500	△65	

【連結キャッシュ・フローの状況】

(単位：億円)

	2019年4-9月	2020年4-9月	増減
営業活動によるCF	75	※ △20	△96
投資活動によるCF	△16	△28	△12
財務活動によるCF	△11	△12	△0
現金及び現金同等物の増減額	47	△61	△109
現金及び現金同等物の四半期末残高	697	684	

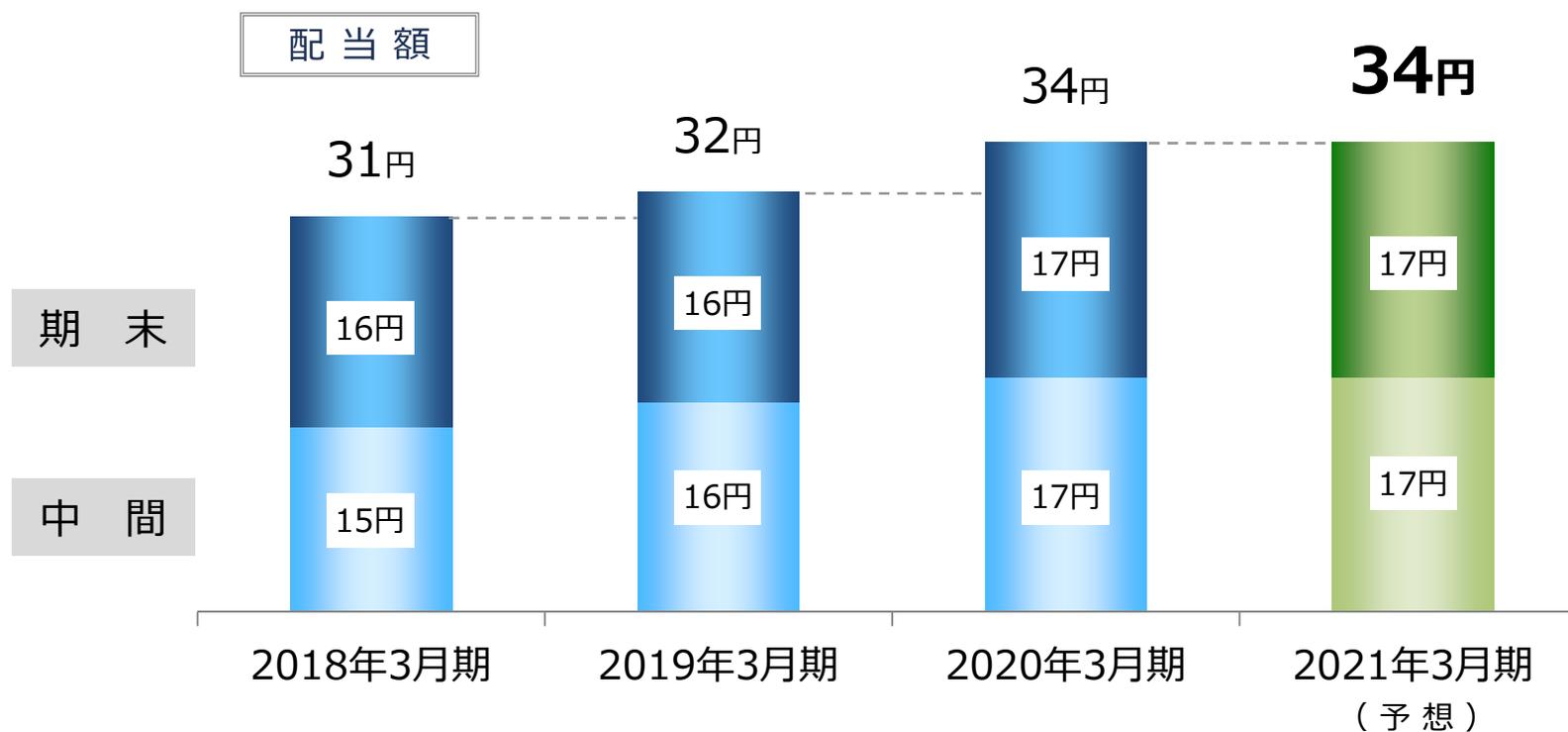
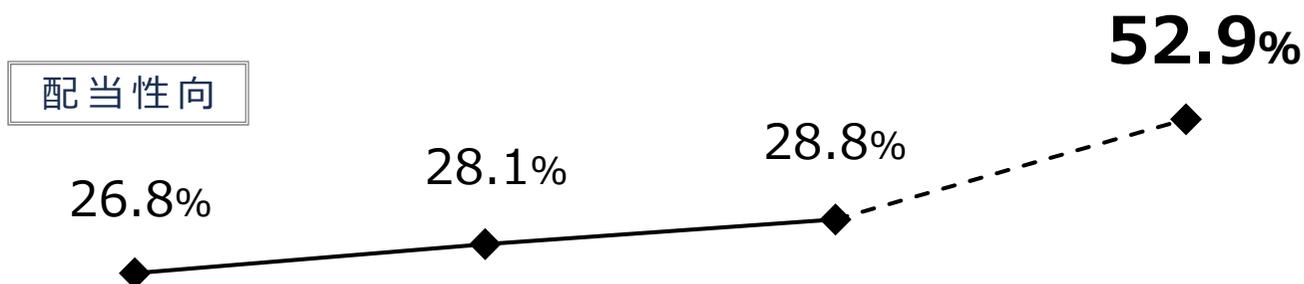
※営業活動による資金の減少20億円には退職給付信託の設定による支出50億円が含まれております。

【設備投資の状況】

(単位：億円)

	2019年4-9月	2020年4-9月	増減
設備投資	22	25	+2
減価償却費	28	29	+0

設備投資の主な項目：生産性向上及び能力増強を目的とした生産設備への投資、IT関連投資



**配当は年間34円
昨年水準を維持**

第2四半期連結累計期間の業績動向を踏まえ、各利益について当初予想を上回る見通しとなったため業績予想を下記の通り上方修正

(単位：億円)

	2021年3月期			対前期比	
	前回発表予想	修正予想	修正額	増減	増減率
売上高	1,880	1,880	-	△135	△6.7%
営業利益	60	68	+8	△58	△46.2%
営業利益率	3.2%	3.6%	+0.4P	△2.7P	-
経常利益	65	73	+8	△58	△44.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	41	47	+6	△39	△45.7%

● 感染拡大防止の取組み

- ・当社ではマスクの着用、日々の検温による体調管理、アルコール消毒などによる感染症予防策の徹底を行っております。
またWEB会議の積極活用や、在宅勤務制度の導入なども実施しています。
- ・ショールームにおいては、ご来場の事前予約を優先し入場者数を制限するなど、密の回避や、お客様をお待たせすることのない効率的な接客を行っております。

● STAY HOMEで高まるリフォーム需要を喚起するための取組み

- ・コロナ禍で自宅で過ごす時間が長くなったことから、快適に暮らせる住まいへのリフォームに関心が高まっています。
当社では現在、ショールームでお見積りいただいたお客様、さらにご成約いただいたお客様を対象にキャンペーンを実施しております。
(期間：お見積り 2021/1/31まで、ご成約・納品 2021/3/31まで)



【ショールーム】 2020年上期 移転2ヶ所



佐久平ショールーム
(長野県 2020年7月)



草津ショールーム
(滋賀県 2020年7月)

移転により、地域のライフスタイルに合わせた展示内容をさらに充実させ、「見て、触れて、納得。」いただける顧客満足度の高いショールームに

【海外事業】

ベトナム最大級の建築系展示会に今年も出展
さらなる認知度向上と売上拡大を図る



VIETBUILD(ベトビルド)2020



【テレビCM】

土屋太鳳さん出演の新CMを放映開始



水まわりって、大切だから

Takara standard

IRお問い合わせ先

タカラスタンダード株式会社 管理本部 財務部

TEL 06 - 6962 - 1502

FAX 06 - 6965 - 0253

本資料は、2020年11月4日現在の計画に基づく予測が含まれています。これらの計画と予測は、リスクや不確定要因を含んだものであり、実際の業績が当社の計画と異なる結果となる可能性があります。